

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：遺伝性乳癌卵巣癌女性の管理の実態調査

1. 研究の対象

2012 年 1 月～2024 年 3 月に当院婦人科に通院された、遺伝性乳癌卵巣癌の方

2. 研究期間

研究実施許可日～2035 年 12 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。利用開始(予定)日：2024 年 6 月 1 日

4. 研究目的

本研究では、遺伝性乳癌卵巣癌の方が、発症しやすい癌の対策としてどのように考え、どのような方法を選択されているか、対策をとった後新しく発症した癌はあるか、調査する予定です。これらについて調査することによって、今後私たちが遺伝性乳癌卵巣癌と診断された女性に対して、癌の対策に関する情報を提供していく際に、どのような点に留意して行っていけばよいのか、という指針を作成したいと考えています。

5. 研究方法

2012 年 1 月～2024 年 3 月に当院婦人科に通院された、遺伝性乳癌卵巣癌の方を対象とし、カルテに記載がある範囲での情報を収集します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、ご自身とご家族のこれまでの病歴、BRCA1/2 遺伝学的検査の結果、遺伝カウンセリングの内容、癌に対する対策(リスク低減手術やサーベイランス)の実施状況、リスク低減手術での病理診断結果、新しく発症した癌の内容

上記情報を収集後、個人を特定しうる情報は削除し、新たに登録番号を付与します、

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

本学単独研究

10. 利益相反(企業等との利害関係)について

使用する研究費は筑波大学医学医療系の研究費です。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

11. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんが本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

12. お問い合わせ先

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学附属病院 産婦人科 志鎌あゆみ

住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1

連絡先：TEL：029-853-3073 (筑波大学産婦人科医局 平日 9～17 時)

E-mail：ashikama@md.tsukuba.ac.jp

当院の研究責任者：筑波大学附属病院 産婦人科 志鎌あゆみ